

平成28年度 最終補正予算について

今回の補正予算は、県税収入などの歳入の増減や、人件費、公共事業など事業費の確定等により増減が生じた事業について、それぞれ所要の措置を講じるものです。

【最終補正後の予算規模】

(単位:千円、%)

	27年度最終補正後予算額 ①	28年度補正前の額 ②	最終補正額	補正後累計 ③	伸び率	
					③/①	③/②
一般会計	747,714,857	743,849,559	▲8,740,091	735,109,468	▲1.7	▲1.2
特別会計	147,906,214	172,471,109	▲399,750	172,071,359	16.3	▲0.2
企業会計	38,543,000	40,504,985	▲1,458,686	39,046,299	1.3	▲3.6
合計	934,164,071	956,825,653	▲10,598,527	946,227,126	1.3	▲1.1

I 一般会計の内容

▲8,740,091千円

1 歳入の主要点

(1) 県税

▲2,386,000千円

県税について、県民税株式等譲渡所得割で642,000千円、自動車取得税で437,000千円をそれぞれ増額する一方、県民税配当割で1,319,000千円、法人事業税で1,050,000千円、地方消費税で976,000千円をそれぞれ減額するなど、あわせて2,386,000千円を減額補正する。

(2) 地方消費税清算金

828,000千円

地方消費税清算金について、収入見込額の増により828,000千円を増額補正する。

(3) 地方譲与税

▲374,000千円

地方譲与税について、地方揮発油譲与税で296,000千円を増額する一方、地方法人特別譲与税で670,000千円を減額し、あわせて374,000千円を減額補正する。

(4) 国庫支出金 **▲4,044,625千円**

国庫支出金について、学校施設環境改善交付金で190,220千円を増額する一方、公共事業関係で2,624,230千円、国民健康保険財政安定化基金補助金で256,360千円をそれぞれ減額するなど、あわせて4,044,625千円を減額補正する。

(5) 県債 **▲1,014,000千円**

県債について、減収補てん債で1,762,000千円を増額する一方、県立子ども心身発達医療センター建設費関係で1,137,000千円、退職手当債で1,082,000千円、公共事業関係で807,000千円をそれぞれ減額するなど、あわせて1,014,000千円を減額補正する。

(6) 基金繰入金 **▲923,077千円**

基金繰入金について、農地中間管理事業等推進基金で254,077千円、財政調整基金で239,314千円、地域医療介護総合確保基金で139,604千円をそれぞれ減額するなど、あわせて923,077千円を減額補正する。

2 歳出の主要点

(1) 人件費（職員給与費） **▲2,245,166千円**

職員給与費について、退職手当で1,641,209千円を減額するなど、2,245,166千円を減額補正する。

(2) 公共事業 **▲3,691,531千円**

① 国直轄事業 **▲59,457千円**

国の内示等に伴い、国が行う公共事業に係る県負担金として、道路事業で31,249千円、河川事業で29,591千円をそれぞれ減額するなど、あわせて59,457千円を減額補正する。

② 国補公共事業 **187,313千円**

国の内示等に伴い、農業農村事業で299,139千円を増額する一方、住宅事業で25,610千円を減額するなど、あわせて187,313千円を増額補正する。

③ 県単公共事業 **87,116千円**

事業計画の変更等に伴い、土木施設の維持管理にかかる事業で55,926千円を増額するなど、あわせて87,116千円を増額補正する。

④ 災害復旧事業 **▲3,736,512千円**

国の内示等に伴い、土木施設災害復旧費で1,995,671千円、農林水産施設災害復旧費で1,740,841千円をそれぞれ減額し、あわせて3,736,512千円を減額補正する。

⑤ 受託事業 ▲169,991千円
事業計画の変更等に伴い、河川事業で144,875千円、街路事業で17,323千円をそれぞれ減額するなど、あわせて169,991千円を減額補正する。

(3) 特別支援学校施設建築費 596,585千円
国の補正予算(第2号)に対応し、県立松阪あゆみ特別支援学校等を整備するため、596,585千円を増額補正する。

(4) (新)水田農業の技術開発研究基盤整備事業 105,867千円
国の研究機関や民間企業等と連携し、ニーズに対応した品種開発等を行うため、国の地方創生拠点整備交付金を活用して、農業研究所に水田農業の技術開発研究基盤を整備する。

(5) 自然公園ナショナルパーク化促進事業 101,000千円
伊勢志摩国立公園を世界水準のナショナルパークとしていくため、案内表示の多言語化など、国立公園内のビューポイントを整備する。

Ⅱ 特別会計の内容	▲399,750千円
------------------	-------------------

歳出の主要点

- 1 中小企業者等支援資金貸付事業特別会計 116,854千円
貸付けを行った事業者からの償還金の増などにより、116,854千円を増額補正する。
- 2 流域下水道事業特別会計 ▲496,455千円
公共事業や管理費の執行見込みの減などにより、496,455千円を減額補正する。

Ⅲ 企業会計の内容	▲1,458,686千円
------------------	---------------------

歳出の主要点

- 1 水道事業会計 ▲393,927千円
建設改良費の執行見込みの減などにより、393,927千円を減額補正する。
- 2 工業用水道事業会計 ▲910,240千円
建設改良費の執行見込みの減などにより、910,240千円を減額補正する。